取 扱 説 明 書

保管用

説明書No.S559

TRUSCO PRO TOOL

ワンタッチバックル

いつでも活用できるよう大切に保管してください

このたびは、《TRUSCO ワンタッチバックル付替ベルト》をお買い上げいただきありがとうございます。本品は、高所作業に用いる1本つり専用安全帯で、労働安全衛生法第42条の規定に基づく「安全帯の規格」に合わせて製造したものです。

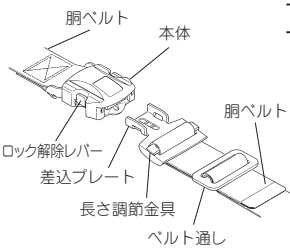
本品を安全にお使いいただくため、**ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。**なお、この取扱説明書はワンタッチバックル部のみについて説明していますので、同封の**安全帯の取扱説明書とあわせてお読みください。**また、**「3. 必ずお守りください（使用上の注意事項）」は事故を未然に防ぐためにとても大切ですので、よくご理解の上ご使用ください。取扱説明書を紛失された場合は藤井電工㈱に請求してください。**

また、より安全なご使用のため、産業安全研究所技術指針「安全帯使用指針」（NIIS-TR-№37（2004））の併読をお奨め致します。

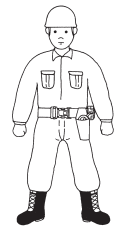
当社の安全帯ならびに墜落防止器具につきましては、下記のような特殊な環境下においては、設計上の性能・機能が十分確保されない状況が発生することが考えられます。特殊な環境下でお使いになる場合は、製造元である藤井電工㈱の「お客様相談窓口」までお問い合わせ下さい。

特殊な環境下：①金属類に錆びの発生しやすい海上や海岸地域での使用、②摺動部の作動に悪影響をおよぼす可能性がある土砂等の付着しやすい現場での使用、③繊維類の劣化が考えられる高温域での使用、④酸やアルカリの付着が考えられる現場での使用など。

1. 構造および各部のなまえ



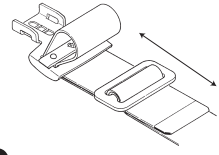
装着状態



2. 使い方

胴ベルトの長さの調節

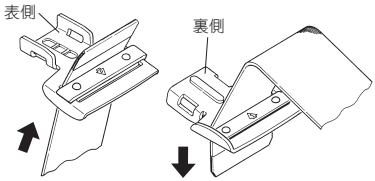
胴ベルトが腰骨の上にしっかりと締まる長さに調節してください。



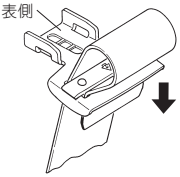
TRUSCO

胴ベルトを差込プレートから外した場合の通し方

①裏側の矢印[11]にベルト先端を通してください。

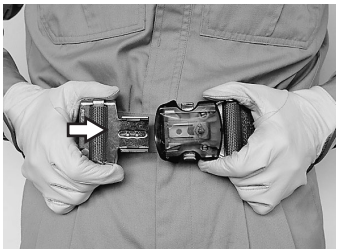


②次に表側の[12]にベルト先端を通してください。



バックルの使い方

（1）連結するとき

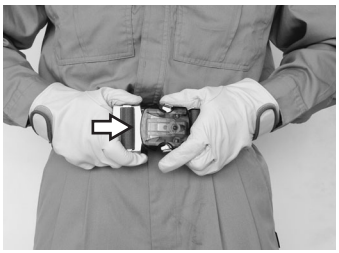


片方の手でバックル本体を保持して、差込プレートを本体の奥に当たるまで差し込みます。

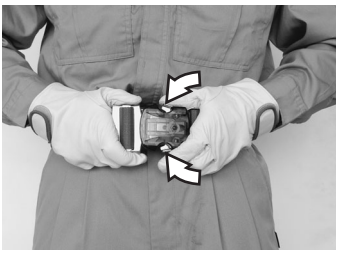
（ワンタッチバックルを装着した状態）

両方のロック解除レバーがロックの位置にあることを確認し、さらにベルトを左右に引っ張って、バックルがロックされていることを確認してください。

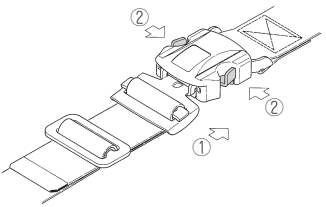
（2）外すとき（下図参照）



①差込プレートを本体側に押し込みます。



②同時にロック解除レバーを押さえると差込プレートが外れます。

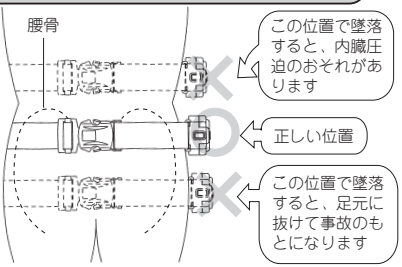


3. 必ずお守りください（使用上の注意事項）

警告　**誤った使い方をしますと、墜落などのおそれがありますので、やめてください。**

装着前に必ずベルト長さを調節して正しい位置に装着してください

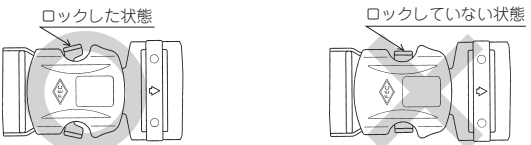
ワンタッチバックルは一般のバックルと異なり、ロック個所とベルトの長さを調節する個所が別々になっています。そのため、装着前に必ず身体に合わせてベルトの長さを調節しておいてください。
ご使用にあたってあらかじめ腰骨上の正しい位置にしっかりと締まる長さに調節の上ご使用ください。



● 胴ベルトを緩く締めていると、墜落時に足元より抜けるおそれがあります。

差込プレートが確実にロックされていることを確認してください

差込プレートは両方のロック解除レバーの位置が下左図に示す状態になるまで（「カチッ」と音がするまで）差し込んでください。



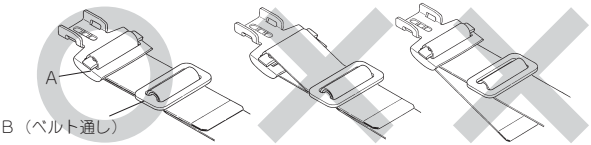
●差込プレートを確実にロックしていないと、万一の墜落阻止時に差込プレートが本体から抜けて重大事故になります。

凍結時、操作に異常がないか確認しながらお使いください

ワンタッチバックルが水に濡れて凍結すると、内部のロック装置が働かないおそれがあります。凍結時には操作する上で異常がないか確認しながらお使いください。

胴ベルトを差込プレートの長さ調節金具とベルト通しに正しく通してください

胴ベルトを差込プレートのAの部分とB（ベルト通し）に通し、先端部が外側になるように正しく通してください。



●胴ベルトの通し方を間違えると、万一の墜落阻止時にベルトがバックルから滑り抜けて、事故のもとになります。

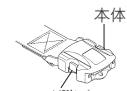
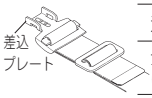
丁寧に扱ってください

ワンタッチバックルは、内部にばねによって回動する部品があります。放り投げたり、重量物の下積みにしたり、砂や土・水など異物が付着したり混入したりしないようにしてください。部品の破損や変形、異物の混入などによりスムーズな動きができなくなり、ロック機構に支障をきたすおそれがあります。

4. 点検と廃棄の基準

1項目でも廃棄基準に達したものは機能不良または強度不足で危険ですので新品と取り換えてください

始業点検：使用する人が作業前に毎回行ってください。
定期点検：使用する人もしくは管理者により1カ月ごとに行ってください。
異常時点検：作業中異常を感じたら直ちに作業を中止し、点検を行ってください。

点検個所･項目	点検方法と廃棄基準	始業点検	定期点検
バックル	 本体・差込プレートが変形しているもの。	○	○
	変形やばねの損傷･砂などの付着･錆の発生などにより､ロック解除レバーが元に戻らないもの。	○	○
	リベットの頭部が1/2以上摩滅したもの。	○	○
	 深さ1mm以上の傷があるもの。	○	○
	全体に赤錆または著しい腐食が発生しているもの。	○	○
	カバーが破損しているもの（カバー取替）	○	○

5. 保存・手入れのしかた

(1) ベルトは次のような場所で保管してください。
①直射日光に当たらない所。
②風通しがよく、湿気のない所。
③火気・放熱体などが近くにない所
④腐食性物質と同室でない所。
⑤塵埃の少ない所。
(2) 物品の下積みなどにより傷や変形がおこらないようにしてください。
(3) 付着した砂・土・水などを拭き取ってください。特に、塩水や腐食性溶液等が付着した場合は水洗い後に十分に乾燥させてください。
(4) 可動部に時々注油してください。

6. 性　能

弊社総合試験所で確認したデータです。

試験項目	試験状態図	「安全帯の規格」値（kN）	社内試験結果（kN）
バックル連結部の強さ		8.0以上	11.2

7. お客様相談窓口

この取扱説明書の内容につきおわかりになりにくいときや、製品の取扱いについてご不明な点がありましたら、お買い上げの販売店、または下記のご相談窓口にお問い合わせください。

総発売元 **トラスコ中山株式会社**
〒550-0013 大阪府大阪市西区新町1丁目34番15号
E-mail:techno.center@trusco.co.jp
お客様相談室 0120-509-849

製造元 藤井電工株式会社
〒679-0295 兵庫県加東市上滝野1573-2
TEL（0795）48-3360／FAX（0795）48-3409